



JP600-LC

Windows10

ドライバーインストールマニュアル



日本エレクトロニクス工業株式会社

目次

第1章：ドライバインストール.....	1
A. ネットワーク接続で使用する場合.....	1
B. ローカル（USB）接続で使用する場合.....	8
第2章：プリンタ ドライバの初期設定.....	11
A. 初期設定.....	11

第1章：ドライバインストール

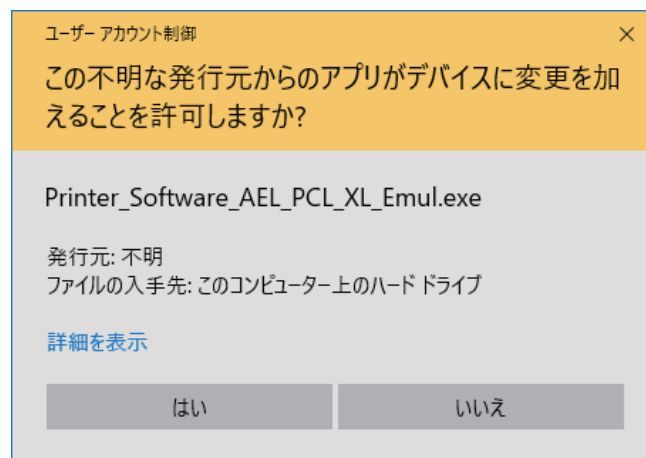
A. ネットワーク接続で使用する場合

- ※ JP600-LC をネットワーク接続で使用する場合、あらかじめ LAN ケーブルをイーサネットポートに接続し、プリンタに IP アドレスが割り当てられている必要があります。
- ※ ドライバインストールには管理者権限が必要です。

① JP600-LC とパソコンを LAN ケーブルで接続します。パソコン、JP600-LC の電源をオンにして、Windows を起動します。

② JEI JP600-LC(Windows10 対応版)Printer Driver CD-ROM を CD-ROM/DVD ドライブに入れます。CD-ROM の [JEI JP600-LC Driver(Windows10 対応版)] フォルダにある [**Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul.exe**] を起動します。

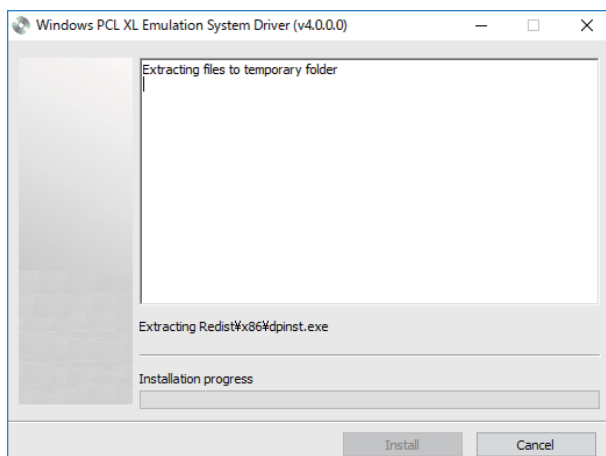
[ユーザーアカウント制御警告ウインドウ]



③ [はい] を選択して変更の許可を行います。

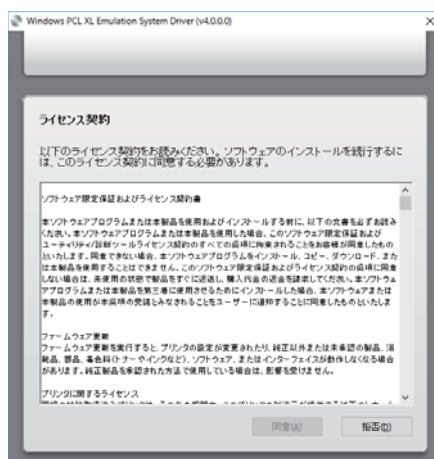
④ [Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul.exe] 起動中の表示です。

[Windows PCL Emulation System Driver(v4.0.0.0)]



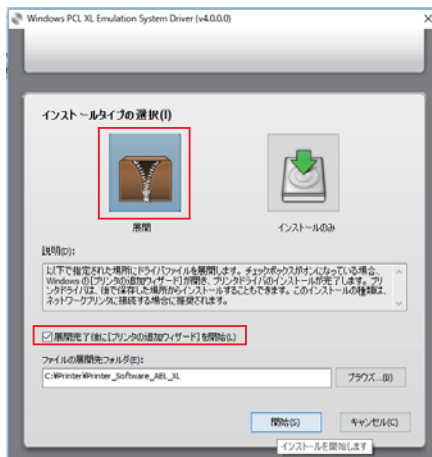
⑤ ライセンス契約が表示されます。ライセンス契約を最後までスクロールし、[同意] 選択してください。

[ライセンス契約表示ウィンドウ]



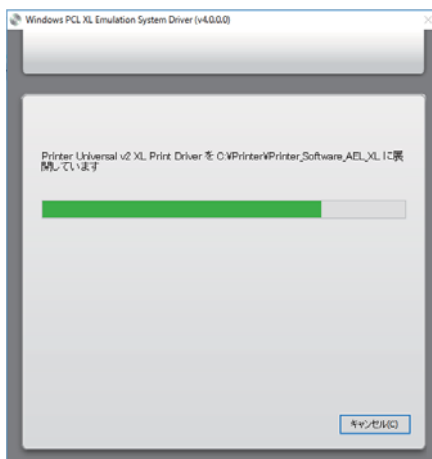
⑥インストールタイプの選択を行います。赤枠の[展開]を選択し、[展開完了後に[プリンタの追加ウィザード]を開始に]のチェックを確認して[開始]を押します。

[インストールタイプの選択ウインドウ]



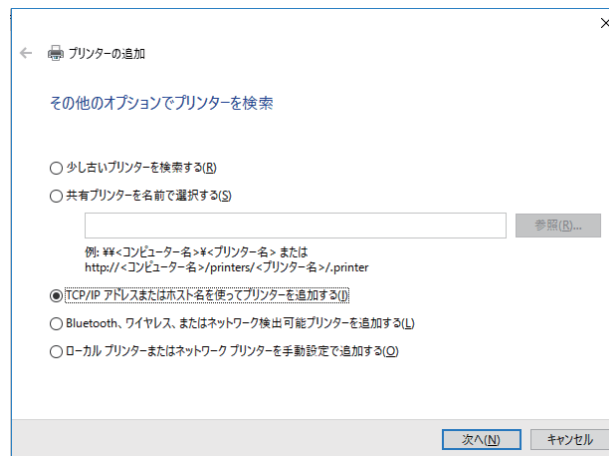
⑦ドライバの展開が始まります。

[ドライバ展開ウインドウ]



⑧ [プリンタの追加ウィザード] が開始されます。[TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する] を選択し、[次へ] を押します。

[プリンタの追加ウィザード]

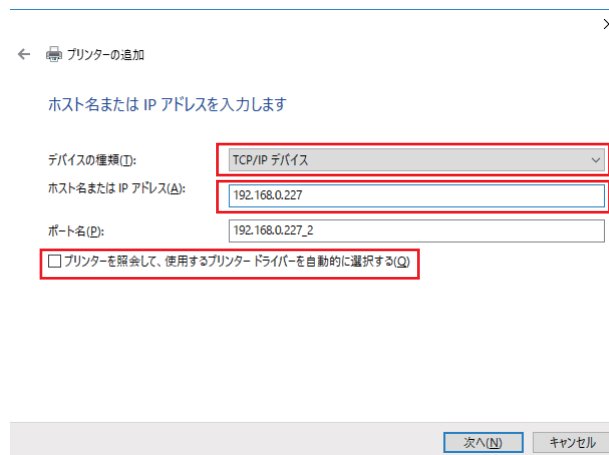


⑨ [デバイスの種類] を [TCP/IP デバイス] に変更します。

[ホスト名または IP アドレス] にお使いの JP600-LC の IP アドレスを入力します。

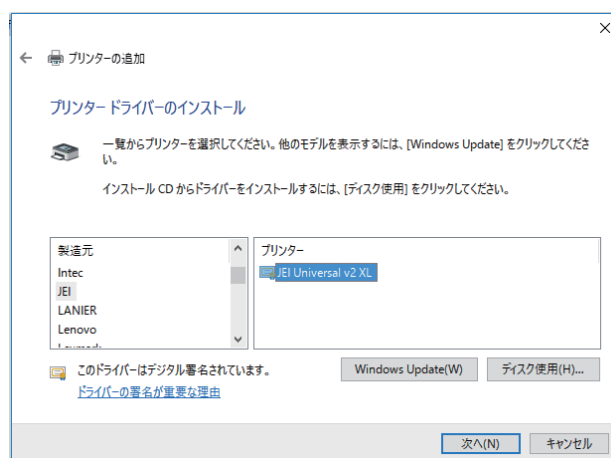
[プリンターを照会して、使用するプリンタードライバーを自動的に選択する] のチェックを外し、[次へ] を押します。

[IP アドレス入力ウインドウ]



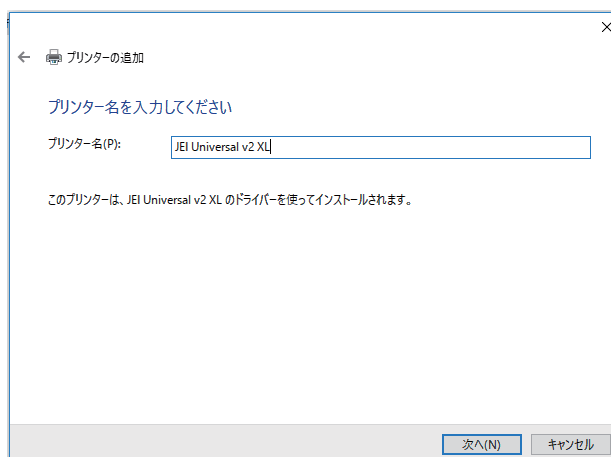
⑩ ドライバの選択をします。製造元一覧から [JEI] を選択すると、[JEI Universal v2 XL] が表示されますので、選択して [次へ] を押して下さい。

[ドライバの選択ウインドウ]



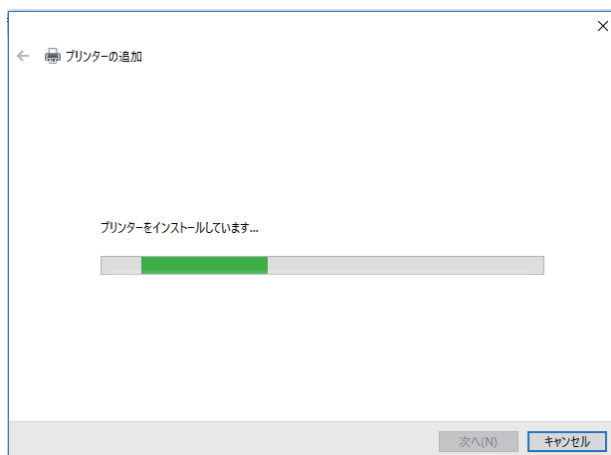
⑪ プリンター名の入力ウインドウが表示されます。[次へ] を押してください。

[プリンター名入力ウインドウ]



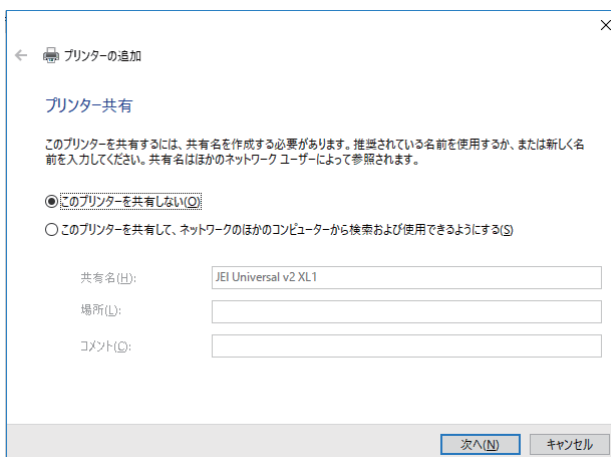
⑫プリンタのインストール中です。

[インストール進捗ウインドウ]



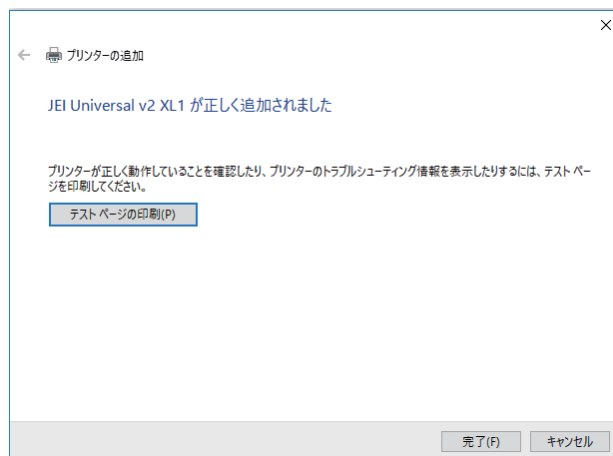
⑬プリンタの共有の設定を行えます。使用環境に合わせて選択して下さい。選択後[次へ]を押してください。

[プリンタ共有ウインドウ]



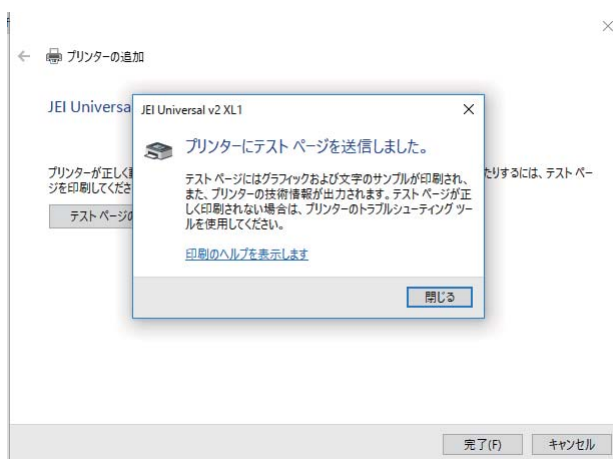
⑭プリンター追加が正しく終わりましたら以下のウィンドウが表示されます。[テストページの印刷]を選択して接続確認を行います。

[プリンタ追加終了ウィンドウ]



⑮テストページの情報正常であることを確認しましたら、プリンターのインストールは完了です。

[テストページ送信ウィンドウ]



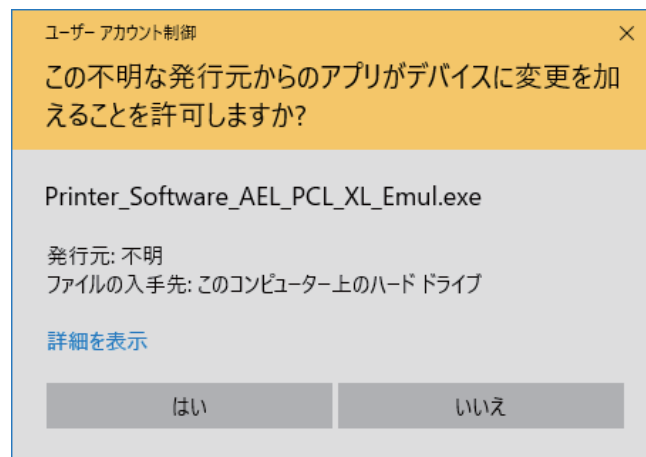
B. ローカル (USB) 接続で使用する場合

※パソコンとプリンタの接続はまだ行わないで下さい。

① コンピューターの電源をオンにして、Windows を起動します。

② JEI JP600-LC(Windows10 対応版)Printer Driver CD-ROM を CD-ROM/DVD ドライブに入れます。CD-ROM の [JEI JP600-LC Driver(Windows10 対応版)] フォルダにある [Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul.exe] を起動します。

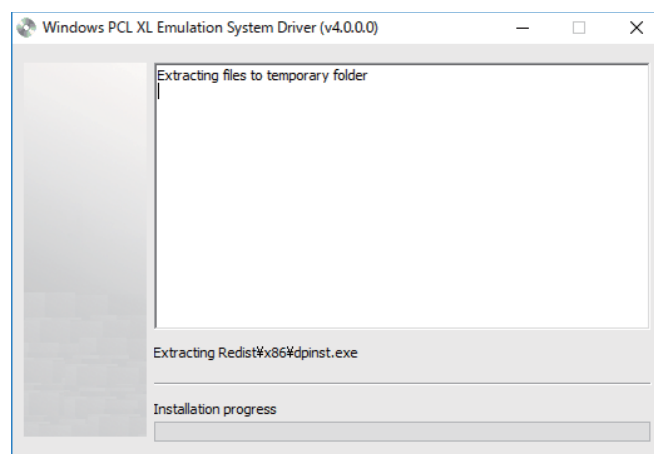
[ユーザーアカウント制御警告ウインドウ]



③ [はい] を選択して変更の許可を行います。

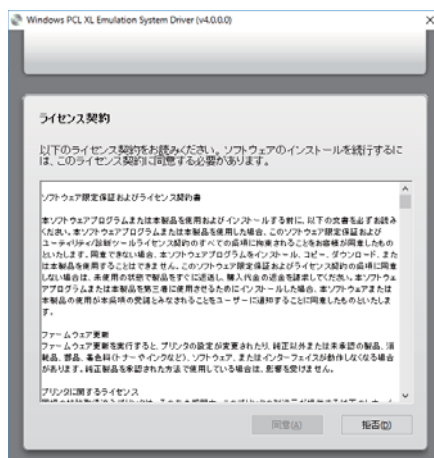
④ [Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul.exe] 起動中の表示です。

[Windows PCL Emulation System Driver(v4.0.0.0)]



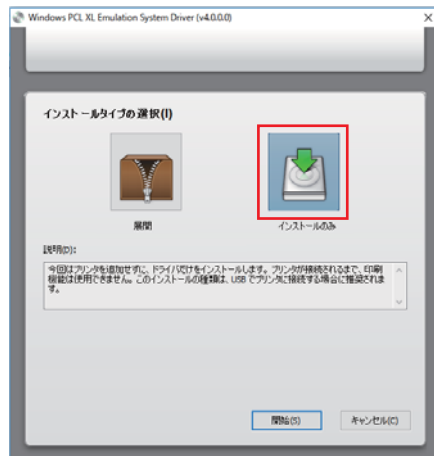
⑤ライセンス契約が表示されます。ライセンス契約を最後までスクロールし、[同意] 選択してください。

[ライセンス契約表示ウインドウ]



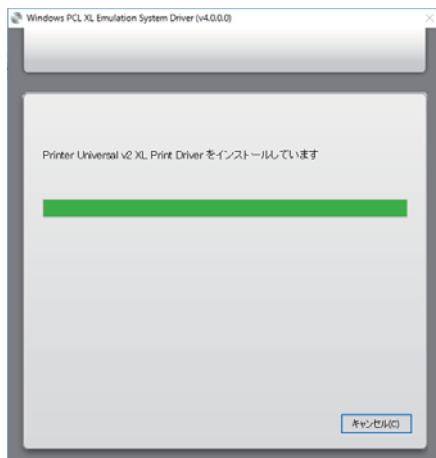
⑥インストールタイプの選択を行います。赤枠の[インストールのみ]を選択し、[開始]を押します。

[インストールタイプの選択ウインドウ]



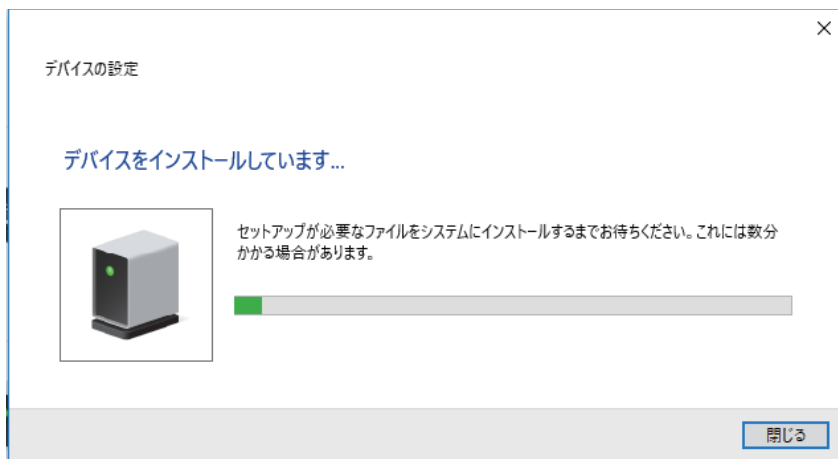
⑦ドライバのインストールが行われます。

[インストール進捗ウインドウ]



⑧ドライバのインストールが終了後、パソコンと JP600-LC を接続してください。接続して JP600-LC の電源を入れますと、以下のウインドウが開きます。デバイスインストールウインドウが閉じましたら JP600-LC のインストールは完了です。

[デバイスインストールウインドウ]

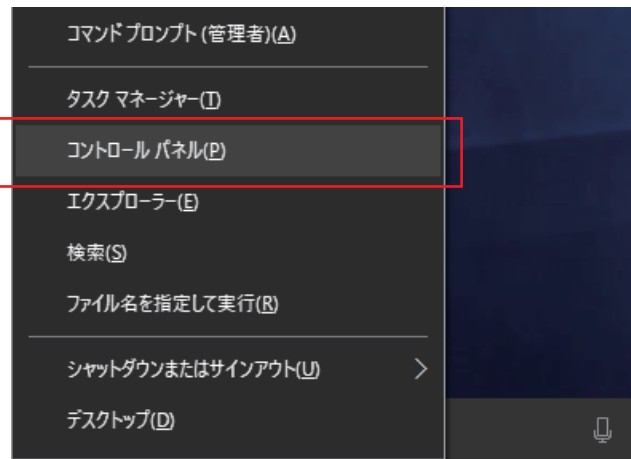


第2章：プリンタドライバの初期設定

A. 初期設定

※プリンタを使い始める前に、プリンタドライバの初期設定を変更してください。
以下の手順でプリンタドライバの設定画面を表示します。

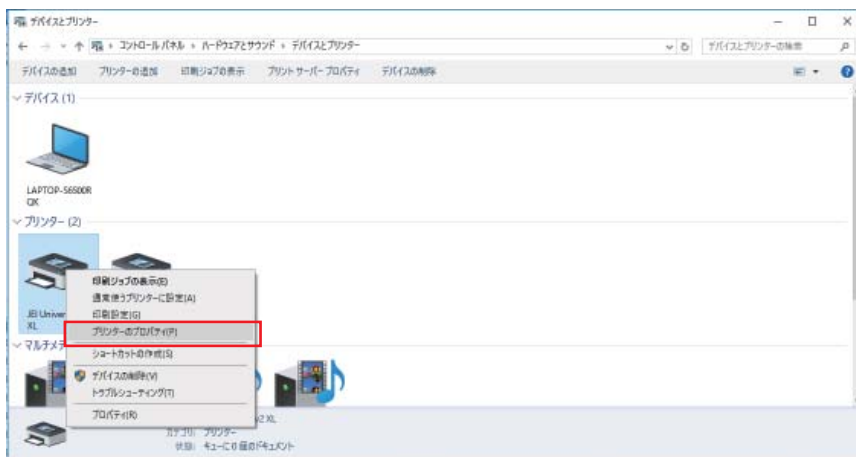
① [Windows] キーを押しながら [X] キーを押し、表示された一覧から [コントロールパネル] をクリックします。



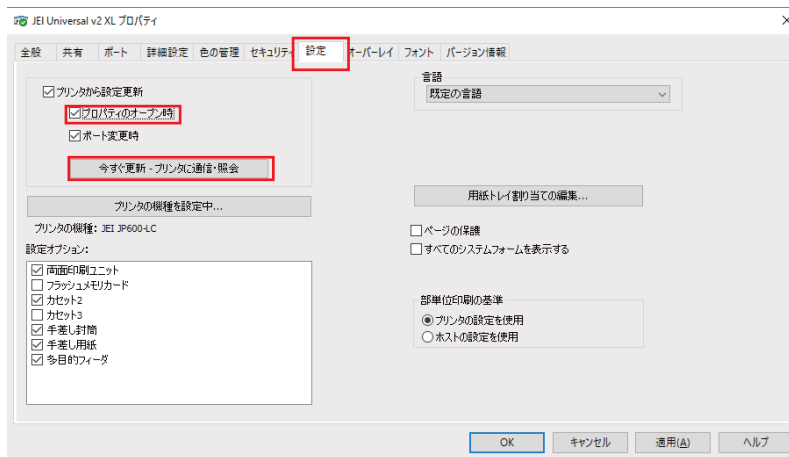
② [表示方法] が [カテゴリ] になっていることを確認し、[デバイスとプリンター表示] をクリックします。



③ 「JEI JP600-LC」アイコンを右クリックし、「プリンタのプロパティ」をクリックします。



④ 「設定」タブをクリックします。[プロパティのオープン時]にチェックを入れ、[今すぐ更新 - プリンタに通信・照会]ボタンをクリックします。



⑤ 「プロパティのオープン時」、「設定オプション」の「カセット2」、「多目的フィーダ」にチェックが入ってる事を確認し、[適用]ボタンをクリックします。
以上で初期設定は完了です。

